

ながはまスマート園芸チャレンジ事業

ミニトマトのハウス栽培に

挑戦してみませんか

実習生  
募集

募集人数

2名

(書面・面接審査による)

申込期限

平成30年  
5月31日(木)

まで

ながはまスマート園芸チャレンジ事業

小谷城スマートICの周辺で6次産業化を支える新たな農業を担う人材を創出し、育成を図るため、長浜市とJA北びわこおよび農業関係者等が連携し、ビニールハウスを使った園芸栽培の指導と模擬経営による就農実習を実施します。

就農に興味のある方、ミニトマトのハウス栽培に取り組んでみたい方の応募をお待ちしています。

申込み・お問い合わせ

(一社) バイオビジネス創出研究会

電話：0749-65-8808 FAX：0749-65-8858 Mail：info@biobiz.jp

主催：長浜市 小谷城スマートインターチェンジ周辺新産業拠点整備室

電話：0749-65-6520 FAX：0749-64-0396 Mail：odani-sic@city.nagahama.lg.jp



## 実習内容

「ういず One」を活用した秋冬ミニトマトの就農実習を行い、あわせて農業経営に必要な講義を実施します。

## 「ういず One」とは？



「ういず One」システム

「ういず One」は、「水稻育苗ハウスや遊休ハウスなど有効活用」しながら、「栽培管理が容易」で、なおかつ「安価な栽培システム」をつくることを目的に JA 全農が開発したものです。

発泡スチロール箱の栽培槽を用いた隔離床養液栽培で、他の養液栽培システムと比較して設置・移動が容易で導入コストが安価なシステムです。

## 募集概要

- 募集人数 2名（選考委員による書類および面接審査を実施し、実習生を決定します。）
- 実習場所 小谷城スマート IC 栽培実験農場（長浜市小谷丁野町）ほか
- 実習期間 平成30年6月から平成32年3月31日まで
- 応募資格
- 平成30年4月1日時点で満18歳以上の方
  - 「ういず One」を活用した秋冬ミニトマト栽培で就農意志がある方
  - 小谷城スマート IC の周辺で自立経営による就農を希望する方
- 募集期間 平成30年4月16日（月）～5月31日（木）まで
- 応募方法 ホームページ（<http://biobiz.jp/>）から実習申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、バイオビジネス創出研究会（〒526-0829 長浜市田村町 1281-8 長浜バイオインキュベーションセンター内）まで持参または郵送により提出してください。

実習にかかる費用負担などの詳細については、ホームページの募集要項をご覧ください。

バイオビジネス創出研究会



検索